



▶北海道夕張市

地域の課題を学んで 地域の未来を探し求める

夕張高校は、急速な人口減少や夕張市財政破綻後の小中学校統廃合の影響等により入学者数が減少しています。

そこで、「夕張高校魅力化プロジェクト」として、財政破綻を経験した夕張市ならではの教育環境を整備することとしました。具体的には、地域公共交通などの地域課題を教材とした教育プログラムの開発、自主学習のサポートや地域学習を活用した公営塾の開設等に係る費用を募りました。

募集にあたっては、高校を取り巻く課題や高校生の想いを分かりやすく発信するとともに、公営塾開設後に寄附者を招待し、高校生が学習の成果を発表する企画を検討しています。



夕張高校の学校祭



夕張市と公共交通を考える連携授業

注力した点や工夫した点

「夕張高校は絶対になくさない」というビジョンを明確にし、高校存続への想いと課題解決への道のりを分かりやすく示すことで、寄附者からのプロジェクトへの共感と応援を集めることができました。

Check

取組の効果

クラウドファンディング型のふるさと納税により、目標金額の3倍となるふるさと納税が寄せられ、平成30年4月には、公営塾の開設を予定しています。また、目標額を大きく上回ったことが報道機関に取り上げられたことで、さらに多くの応援の声が寄せられ、子どもたちを勇気づけています。

寄附者には、高校生

のチャレンジや取組の進捗を伝えるほか、公営塾の企画に参加してもらうことで関係人口の増加につなげます。



課題解決についてグループディスカッション



夕張市PR動画

寄附者の声



・これからの夕張高校の皆さんが、未来の日本社会を、明るく導いてくださる事を願っています。

住民の声



・多くの方が夕張市や夕張高校を応援してくださっていることを実感できました。(夕張高校在學生)